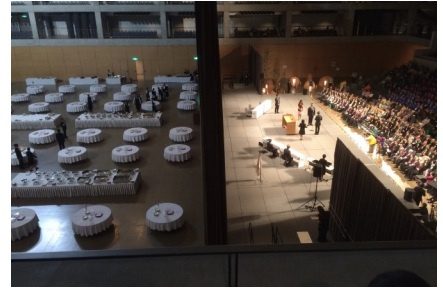


第59回 建築士会全国大会「大分大会」～スタッフ参加～



平成28年10月22日

半世紀ぶりとなる大分県での全国大会ということもあって、中津支部の会員皆で複数参加を募って、スタッフとして前日また当日に長時間お手伝いをいただきました。当日は雨の降る中、各部署に配置の皆さま大変お疲れ様でした。中でも雨天で足元の悪い中、販売ブースで出店準備とそば販売をされた高榎さんと皆さん、本当にありがとうございました。また、駐車場や受付やクロークの係スタッフをされた皆さまも、来場者数3000名を超える大イベントで大変ご苦労されたと思いますが、皆さんの笑顔がとても印象に残る思い出の大会となりました(〇^/



～エクスカーション Bコース～

エクスカーションBコースは杵築・国東を巡りました。大分駅と別府トキワ前で参加者をバスに乗せ、最初に杵築散策。当日は暑い中、職人さんたちのブースは去年よりも出展数が増えて、多くの来場者で大盛況。折り紙建築ブースも、開店早々子供たちに大人気で、息をつく間もないほどの多くの来場者に大忙しでした。今年も工科短大の先生と多くの学生さんに手伝っていただき大変助かりました。いい街並みです。早歩きの散策だったのがもったいないです。

参加者が京都府会の方が多かったので見所が違います。土塀だったり庭木だったり灯籠だったり、さすが京都の建築士。杵築の後は富貴寺に行きました。言わずと知れた国宝です。その後に豊後高田市で昼食を頂き、文殊仙寺に行きました。300段の階段はきつかったのですが、登った先にはこの建物が凄いです、幻想的な空間でした。それから大分空港を経由して別府、大分で解散して終わりました。



エクスカーションBコースは、時間通りに大きな問題もなく終わることが出来、参加した方々には楽しんでいただけたと思います。(記事作成：山村 増治)

